

東大精研会

イベント開催のお知らせ

12月3日(火) 15:30-20:00

工学部8号館 B1階 84講義室 / 山上会館 1階 T-Lounge CREDO

● ビジネス研究会 15:30-17:30 (工学部8号館 B1階 84講義室)

There's a storm coming?

人工知能、ロボット技術は社会の暗雲を振り払うか



15:30-16:10 講演 (1)

深層学習の進展と産業・社会における可能性

東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センター / 技術経営戦略学専攻
教授 松尾豊先生

16:10-16:50 講演 (2)

ロボットによる大型橋梁の点検

- S I Pインフラにおける江島大橋実証実験プロジェクト -

大崎総合研究所

主席研究員 若原敏裕さま



16:50-17:30 講演 (3)

未来の物流倉庫に向けたロボット自律協調技術の研究開発

日立製作所 研究開発グループ テクノロジーイノベーションセンタ
主管研究員 守屋俊夫さま

* 学生のみなさんの聴講も歓迎いたします *

● 懇親会・情報説明会 18:00-20:00 (山上会館 1階 CREDO)

第一線で活躍されている企業の方とのネットワークが構築できます。

学生のみなさんは、ぜひ積極的にご参加ください。



東大精研会では、学科OB・企業会員・教員・学生のみなさんが交流をはかり親睦を深めるイベントを定期的で開催しています。ぜひご参加ください。

There's a storm coming?

人工知能、ロボット技術は社会の暗雲を振り払うか

人手不足、インフラ老朽化、社会保障費増大、災害激甚化。社会の将来、特に日本の将来を思うとき、そこには我々を不安にさせる暗雲が立ち込めているように見える。人工知能、ロボット技術は暗雲を振り払う武器となるのだろうか？最先端に携わる3人の専門家に技術と展望を紹介いただく。

15:30-16:10 講演 (1)

深層学習の進展と産業・社会における可能性

本講演では、人工知能技術の動向、特にディープラーニング（深層学習）の進展について述べる。急速に進展する画像認識や深層強化学習等の技術が産業や社会に与える影響について展望する。また、ディープラーニングの進展が示唆する今後の科学技術のあり方について俯瞰的に述べる。

16:10-16:50 講演 (2)

ロボットによる大型橋梁の点検

- S I Pインフラにおける江島大橋実証実験プロジェクト -

近接目視が橋梁点検の基本であるが、なかには、近接目視が物理的に困難な大型橋梁も存在している。これらの大型橋梁を対象にしたロボット点検の取り組み例（江島大橋）について、S I Pインフラで実施した実証実験として、その実施計画・データ取得・バーチャル点検ならびにコスト比較結果について紹介する。

16:50-17:30 講演 (3)

未来の物流倉庫に向けたロボット自律協調技術の研究開発

物流・製造等の各種労働集約型産業分野では、人手不足やユーザニーズ多様化などを背景に、高度な作業要求と様々な変化に対応・適応できる自動化が求められている。われわれは、知能を持った複数の異なるロボットが自律的に動くとともに、それらが賢く協調することで、柔軟性と効率性を両立させる自動化を実現することを目指している。物流倉庫への応用を例にした、その研究開発についてご紹介する。